

内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 治癒切除不能な進行・再発胃癌に対する三剤（ラムシルマブ、イリノテカン、タキサン）使用の有用性：retrospective study

【研究機関】 釧路労災病院内科

【研究責任者】 釧路労災病院内科 部長 宮城島拓人

【研究の目的】 治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対してラムシルマブが使用可能となり、二次治療以降の選択肢としてイリノテカン・タキサンに加え三剤の使用が可能となった。当院におけるラムシルマブの使用状況及び、三剤を使い切ることの有用性を検討する。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

胃癌に対して 2015 年 6 月～2016 年 12 月にラムシルマブを投与した患者さんのうち、三剤を使用した方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理所見）、有効性(腫瘍縮小率、病勢制御期間、無増悪生存期間、全生存期間)、安全性(有害事象)など

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道釧路市中園町 13-23

釧路労災病院内科 担当医師 宮城島 拓人

電話 0154-22-7191 FAX 0154-32-3465